

依而明後十四日十二時迄司令部に到ルヘシ
 服装ハ軍装ニシテ略綬佩用トス
 六 當分ノ間本部ノ日直將校ヲ設ク依テ本部日直將校ハ各隊
 日朝日夕點呼ノ異常ノ有無ヲ統合シ部隊長ニ報告スベシ
 七 各隊ハ週番(日直)士官ヲ設テ日朝日夕點呼ニ際シテハ各隊
 長ハ本部日直將校ヲ通シ異常ノ有無ヲ部隊長ニ報告スベシ
 八 部隊ノ巡察將校並下士官ノ服務ハ從前通トス
 九 尤通リ本部日直將校ニ服務スベシ

同 十月十二日 少尉 尾
 同 十月十三日 少尉 良
 同 十月十四日 少尉 村
 同 十月十五日 少尉 中

下	五
士	中
官	西

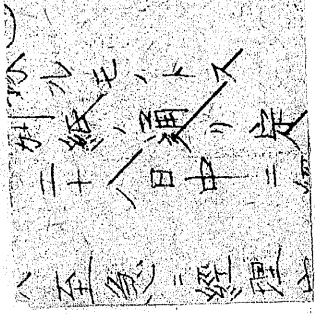
校、指揮ニ在ル
 宣(別紙)

十二 入隊式ニ臨スル命令 (別紙)

昭和十九年徵集現役兵入隊受領交付計畫 昭一九一九一〇一三
 石第三五九六部隊

增加歩哨 (歩哨表)整理 壯丁ヲ逐次受けシ 中央ニ至ラシム	昭十九年十月十五日九時 入隊	要
附添入席	時間	業務
地方側	九三〇	受付
	八三〇	担任
	九〇〇	摘

一 徴集所長 伊藤 長	二 徴集所副長 伊藤 副	三 徴集所書記 伊藤 記	四 徴集所事務員 伊藤 務	五 徴集所警備員 伊藤 警	六 徴集所衛生員 伊藤 生	七 徴集所炊事員 伊藤 炊	八 徴集所洗濯員 伊藤 洗	九 徴集所掃除員 伊藤 掃	十 徴集所給水員 伊藤 給	十一 徴集所燃料員 伊藤 燃	十二 徴集所馬車員 伊藤 馬	十三 徴集所荷物員 伊藤 荷	十四 徴集所通信員 伊藤 通	十五 徴集所電話員 伊藤 電	十六 徴集所郵便員 伊藤 郵	十七 徴集所文書員 伊藤 文	十八 徴集所庶務員 伊藤 庶	十九 徴集所事務員 伊藤 務	二十 徴集所警備員 伊藤 警	二十一 徴集所衛生員 伊藤 生	二十二 徴集所炊事員 伊藤 炊	二十三 徴集所洗濯員 伊藤 洗	二十四 徴集所掃除員 伊藤 掃	二十五 徴集所給水員 伊藤 給	二十六 徴集所燃料員 伊藤 燃	二十七 徴集所馬車員 伊藤 馬	二十八 徴集所荷物員 伊藤 荷	二十九 徴集所通信員 伊藤 通	三十 徴集所電話員 伊藤 電	三十一 徴集所郵便員 伊藤 郵	三十二 徴集所文書員 伊藤 文	三十三 徴集所庶務員 伊藤 庶	三十四 徴集所事務員 伊藤 務	三十五 徴集所警備員 伊藤 警	三十六 徴集所衛生員 伊藤 生	三十七 徴集所炊事員 伊藤 炊	三十八 徴集所洗濯員 伊藤 洗	三十九 徴集所掃除員 伊藤 掃	四十 徴集所給水員 伊藤 給	四十一 徴集所燃料員 伊藤 燃	四十二 徴集所馬車員 伊藤 馬	四十三 徴集所荷物員 伊藤 荷	四十四 徴集所通信員 伊藤 通	四十五 徴集所電話員 伊藤 電	四十六 徴集所郵便員 伊藤 郵	四十七 徴集所文書員 伊藤 文	四十八 徴集所庶務員 伊藤 庶	四十九 徴集所事務員 伊藤 務	五十 徴集所警備員 伊藤 警
-------------	--------------	--------------	---------------	---------------	---------------	---------------	---------------	---------------	---------------	----------------	----------------	----------------	----------------	----------------	----------------	----------------	----------------	----------------	----------------	-----------------	-----------------	-----------------	-----------------	-----------------	-----------------	-----------------	-----------------	-----------------	----------------	-----------------	-----------------	-----------------	-----------------	-----------------	-----------------	-----------------	-----------------	-----------------	----------------	-----------------	-----------------	-----------------	-----------------	-----------------	-----------------	-----------------	-----------------	-----------------	----------------



依前明後十四日十二時迄司令部に到ルハシ
 服裝ハ軍裝ニシテ略綬佩用トス
 六 當分、間本部ノミ日直將校ヲ設ク依テ本部日直將校ハ各隊、
 日朝、夕點呼、異常ノ有無ヲ統合シ部隊長ニ報告スベシ
 七 各隊ハ週番(日直)士官ヲ設ケ日朝、夕點呼ニ際シテハ各隊
 長ハ本部日直將校ヲ通シ異常ノ有無ヲ部隊長ニ報告スベシ
 八 部隊ノ巡察將校並下士官ノ服務ハ從前通トス
 九 左ノ通り本部日直將校ニ服務スベシ

十月十二日 淺尾 少尉
 十月十三日 奈村 少尉
 十月十四日 中山 少尉
 十月十五日 石本 少尉
 十月十六日 白石 少尉

十日 日直將校ノ足位置ハ部隊長室トス
 十一 內務衛兵對空監視哨ハ依然本部日直將校ノ指揮ニ在ル
 十二 昭和十九年徵集現役兵入隊受領交付計畫(別紙)
 十三 入隊式ニ關スル命令(別紙)

昭和十九年徵集現役兵入隊受領交付計畫

昭一九一九一〇一三
 石第三五九六部隊

增加歩哨 (哨哨表ノ整理) 〇 壯丁ヲ逐次交付シ 中央ニ至ラシム	昭和十九年十月十五日九時 入隊	時間	業務	担任	摘	要
附添令布	九〇	八三〇	受付	副官 伊藤曹長 伊藤曹長 付テ實施ス	伊藤曹長(副官)指示 ヲ受テ名簿ニ依リ受	

地方側

昭和十九年十月十五日九時 入隊

昭一九一九一〇一三

石第三五九六部隊

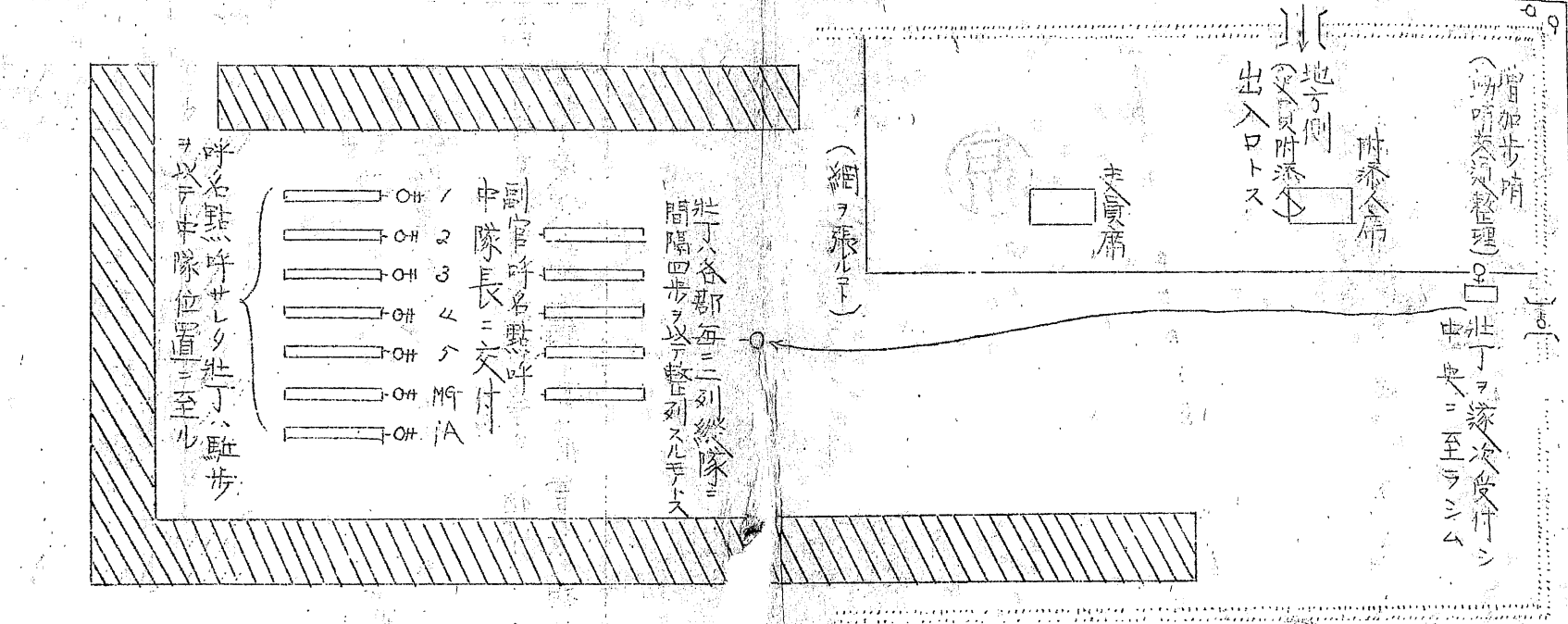


日直將校、定位置ハ部隊長室トス
 内務衛兵對空監視哨ハ依然本部日直將校、指揮ニ在ル
 昭和十九年徵集現役兵入隊受領交付計畫(別紙)
 入隊式ニ關スル命令(別紙)

同	同	同	同
十一月三日	十一月四日	十一月五日	十一月六日
少尉	少尉	少尉	少尉

泰山中 石本村良 少尉
 石本村良 少尉

昭和十九年徵集現役兵入隊受領交付計畫 昭一九一九一〇一三
 石第三五九六部隊



時間業務	昭十九年十月十五日九時 入隊	要
担任	伊藤曹長ハ副官、指示ヲ受ケ名簿ニ依リ受付ヲ實施ス	要
九、八、九	受付	中隊長ハ社丁ヲ受領シ各中隊長長受領ス
九、一、九	交付	各中隊長ハ社丁、附添人ニ對シ挨拶スルモノトス
一、一、一	附添人	中隊長ハ社丁ヲ受領シ教育隊ニ移牒
一、一、一	挨拶	教育隊長社丁受領
一、一、一	被服	被服適合交付
一、一、一	交付	
一、一、一	教官	
一、一、一	助教	
一、一、一	教官	
一、一、一	助教	
一、一、一	教官	
一、一、一	助教	
一、一、一	教官	
一、一、一	助教	

備考
 一、警戒係ハ本部日直士官トシ増加歩哨(自八、一〇至一五、一〇)ヲ警子校西南外側ニ配置シ
 二、動哨警戒及交通整理ニ任ゼシムルモノトス増加歩哨ハ下士官候補者隊ヲ兵名ヲ差出ス
 三、地方側接待ハ主計計畫實施スルモノトス婦人会ヲ使用スルコトヲ得
 四、特受領ノ諸準備ハ伊藤曹長担任シハ、一、一、一ニ準備ヲ完了スルモノトス

入隊式ニ關スル命令

第九五九六部隊

十月十五日入隊初年兵入隊式ヲ左記ノ通り實施ス

一當日、部隊指揮官ハ三輪大尉トス

二日時 十月十六日 八時三〇分

三場所 北谷國民學校々庭

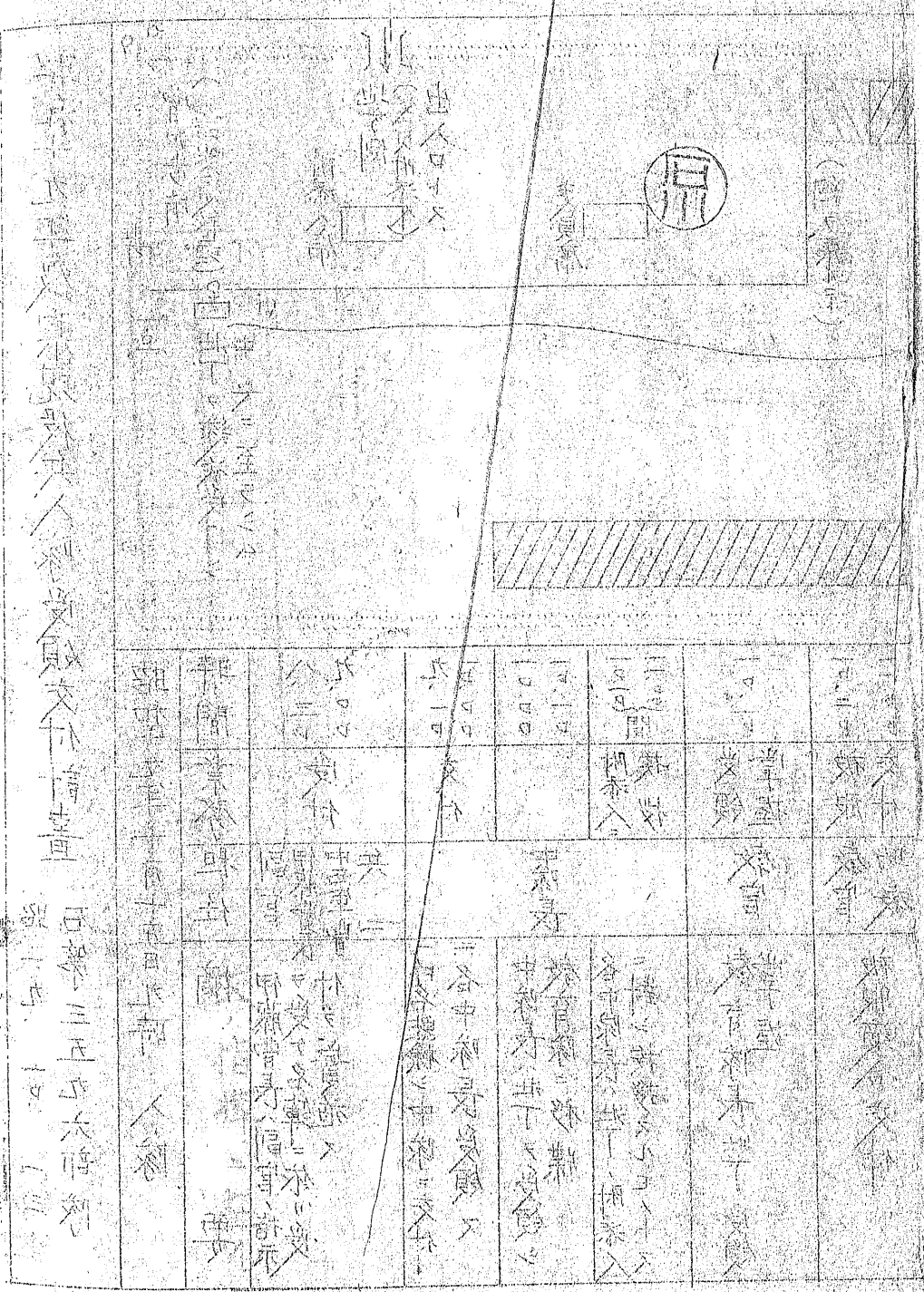
四式次第

一 集合 官城選拜

二 勅諭 (明治十五年) 奉讀 訓示

三 解散

五 服裝 (儀式場合、軍裝) (入隊兵、徒手帶劍卷脚)





絆)トシ略綬佩用トス

六各中隊ハ中隊長ノ指揮スルテ小隊(小隊長以下三十名)

通信作業小隊ハ長以下約十五名ヲ参加セシムルモノトス

七集合隊形ハ東面ニ左ノ通り集合スルモノトス

八入隊兵ハ四列横隊トシ隊間ハ四歩トス

又本部各中隊ハ入隊兵ノ後方ハ歩ニ建制順序ニ

下	佐
士	補
官	西

係各隊ハ所ヨリ全員参加セシムルモノトス

獨歩十五日命第九九號

獨立歩兵第十五大隊日々命令

五月十一日高地

一 部隊巡察將校ニ左ノ通り服務スベシ

十月十三日

宮田 准尉

十月十四日

齊藤 准尉

十月十五日

高元 尉

陸軍軍醫中尉

小林 尉

陸軍上等兵

山口 三郎

右者業務連絡ノ爲本十三日即日歸隊ノ豫定ヲ以テ師團

十三日獨歩十五日命第九七號第二項ヲ削除ス

一本(信)地区防衛担任地区内ニ於ケル秩序軍紀風紀維持監

視監督並ニ外出ニ關スル規定(別紙)

依テ以前配布外出規定ハ廢止ス

絆)トシ略綬佩用トス

六各中隊ハ中隊長ノ指揮スルテ小隊(小隊長以下三十名)

通信作業小隊長以下約十五名ヲ参加セシムルモノトス

七集合隊形ハ東面ニ立、通リ集合スルモノトス

八入隊兵ハ四列横隊トシ隊間ハ四步トス

又本部各中隊ハ入隊兵ノ後方ハ步ニ建制順序ニ

併列縦隊ニ集合スルモノトス

又喇叭手ハ中央後ハ步トス

依テ各隊ハ喇叭手ヲ全員参加セシムルモノトス

獨歩十五日命第九九號

獨立歩兵第十五大隊日々命令 五月十三日

部隊巡察將校ニ左通り服務スベシ

十月十三日	宮田 准尉
十月十四日	藤元 准尉
十月十五日	高元 尉
十月十六日	林少尉

陸軍軍醫中尉 陸軍上等兵 山口正三郎

右者業務連絡、爲本十三日即日歸隊、豫定ヲ以テ師團

軍醫部ニ出張ヲ命ス

十三日獨歩十五日命第九七號第二項ヲ削除ス

山本(信)地区防衛担任地区内於ケル秩序軍紀風紀維持監

視監督並ニ外出ニ關スル規定(別紙)

依テ以前配布外出規定ハ廢止ス



圖、如シ

五一般休養日、区分左、如シ

日曜日	本部	須川隊
月曜日	江戸隊	淺尾隊(作業小隊)
火曜日	伊藤隊	奈良隊(通信班)
水曜日	松島隊	山内隊
木曜日	松田隊	天倉隊
金曜日	石第五三二五部隊	

各隊長、左記区分に基き、外出ヲ許可スルコトヲ得

六外出、服装、徒手、帶劍、卷脚絆、水筒携行トス

七外出、丁號戰備、間、許可シ同時ニ外出スル者ハ現員ノ二分トス

又下士官兵、延刻外出ヲ許サズ

八外出中、飛行機警報、火災警報、又丁號以外ノ戰備下令ヲ聞

キタル時ハ速カニ歸隊スルモノトス

又中隊ヨリ分駐セル獨立小隊ハ中隊ニ復歸セシ場合ニ於テ外

出ヲ許可スルモノトス

但シ民家ニ立入ルヲ嚴禁ス

九外出ノ常ニ二名乃至三名ノ戰友組ヲ以テ行動スルモノトス

一〇軍隊内務令第百八十五條、但書ヲ認メズ

一一本規定ニ規定シアラザル事項ハ作戰要務令ヲ準用スルモノトス